GV-Control Center V4

GV-Control Center (コントロールセンター) ソフトウェアは、各拠点に設置されたレコーダー、カメラなどの監視/管理を目的としたセキュリティ統合管理システムです。

ネットワーク (インターネットなど) を介し、ライブ監視/録画再生から、リモートディスクトップによる遠隔メンテナンスまで、GVシステムに関する集中管理システムの構築を容易に実現します。

主な特徴

GV-Control Center (コントロールセンター) は、下記の機能を搭載しています。

- **ライブ表示 (マトリックス表示) : カメラ映像の一括表示 (100分割表示/最大9画面表示/900台のカメラを遠隔監視)**
  マトリックス表示は、VMS/NVR/IPカメラ上のカメラ映像を1画面に最大100台表示することができる機能です。表示するカメラはグループ単位で設定することができ、出入り口付近のグループ、事務所エリアのグループなど、目的に合わせて表示するカメラ映像を設定することができます。 また、最大9台のモニターへの出力に対応します。 ※9台のモニターに映像出力時、最大900台 (1画面100カメラx9画面=900カメラ) のカメラ映像を一括表示可能です。9台のモニターに出力を行う場合は、パソコン側で9つのVGA出力可能な環境が必要です。

- **リモートデスクトップ : VMS/NVR-PCの遠隔管理**
  GV-Control Center上から、ネットワーク上 (インターネットなど) のVMS/NVRのWindows OSのデスクトップ環境を表示、操作/設定などを行うことができます。集中監視センターなどのモニタリングルームから、遠隔地に設置されたVMS/NVRのWindows設定の確認、変更などを行うことができ、レコーダー設置現場への移動時間の削減、監視業務などの効率化を実現します。

- **I/O制御パネル : I/O デバイス遠隔管理**
  I/O制御パネルは、VMS/NVRシステムに接続されているI/Oデバイス (センサーなど) を集約して管理を行うことが可能です。 赤外線センサーや非常口のセンサーをグループ化し、関係性のあるI/O機器を一つのグループとして集中管理することができます。また、パトライトなどのアウトプット装置などを一括で動作させることも可能です。

- **リモート再生**
  リモートビューログは、録画したビデオ映像を保存し、イベントの証拠として後から検索することができます。

- **ビデオウォール(オプション機能)**
  ビデオウォールは、GV-Control Center (コントロールセンター) ソフトウェアの表示ウィンドウレイアウトをカスタマイズすることができます。 表示するウィンドウ数は PC のスペックに依存します。

- **ビデオ動体検知(VMD)の通知ポップアップ**
- **顔認証ウォッチは、 GV-AI FR及びGV-VMSのFRカメラ映像からFRイベントを監視することができます**
- **ASManagerビューは、GV-ASManagerからアクセス管理を監視することができます**
- **ストーリーラインの記録**
- **オーディオ ブロードキャスト**
- **3D E-Map**
- **GV-Decoder Boxに対応**
- **Android/iOS端末のカメラからストリーミング配信する「GV-Live Streaming」に対応しています**

仕様

特徴	Control Center
ホスト	
GV-ASManager	無制限
GV-Authentication Server GV-AI FR	
GV-NVR / VMS	
GV-Live Streaming account GV-Recording Server / GV-Video Gateway	
GV-SNVRシステム	
GV-Video Server	
IPカメラ	
UA-HD DVR	
UA-SNVR	
I/O デバイス (GV-IP デバイスのみ)	無制限 - 1つのホストが最大9セットの16入力および16出力I/Oモジュールを対応しています
特徴	
ライフビュー (マトリックスビュー) / チャンネル	9ライブビュー / 1ライブビュー毎に100チャンネル
VMDグループ / チャンネル (GV-IPデバイスのみ)	1グループ / 1200 CH - GV-NVR / VMS : 1000チャンネル
Remote DVR (リモートDVR)	無制限
Remote デスクトップ	
Remote ViewLog (リモートビューログ)	1
リモートE-Map / ホスト	無制限マップ / 500
パノラマビュー / チャンネル	4パノラマビュー / 1パノラマビュー毎に32チャンネル
FR (顔認証) ウォッチ / ホスト	4ビューイングウィンドウ / 無制限
ASManager ビュー / ホスト	
GV-Live Streamingアカウント	1ビューイングウィンドウ

ビデオウォール (オプション機能)	1-200 ライセンス
言語	Arabic, Bulgarian, Czech, Danish, Dutch, English, Finnish, French, German, Greek, Hebrew, Hungarian, Indonesian, Italian, 日本語, Lithuanian, Norwegian, Persian, Polish, Portuguese, Romanian, Russian, Serbian, Simplified Chinese, Slovakian, Slovenian, Spanish, Swedish, Thai, Traditional Chinese, Turkish

注 : ご利用の前に、下記接続条件を満たしているかご確認ください。

- **GV-VMS / NVR :** 最大接続可能数は、CPU性能、使用率、帯域幅によって異なります。
  詳細は、GV-Edge Recording Manager ユーザーズマニュアルの Step 3 ～ 4、 2.3.3 GV-DVR / NVR / VMS への接続を参照してください。
- **GV-SNVR0412 / 0812 / 1600 / 1611 / 1612 :** 最大接続可能数は、型番によって異なります。詳細は、GV-SNVR比較表のRemote Monitoring欄をご覧ください。
- **GV-SNVR3203/6403/RNVR256G0-N :** 最大接続可能数は、総帯域幅までとなります。詳細は、GV-SNVR比較表のMax. Bandwidth欄をご覧ください。
- **GV-Recording Server :** 最大600chのリモート接続に対応しています。詳細は GV-RecordingServerの仕様書 を参照してください。
- **UA-SNVR / HD DVR :** 詳細は UA-SNVR 比較表、UA-HD DVR 比較表のMax. Output Bandwidth欄をご覧ください。

総フレームレートと対応チャンネル数

GV-VMS / NVR / Recording Server / IPカメラ接続時の、GV-Control Centerが対応可能な、総フレームレート数、チャンネル数については、次の「技術情報」を参照ください。

最小システム要件

OS	64-bit : Windows 10 / Windows 11 / Server 2016 / Server2019 / Server2022
CPU	Core i7 2600K, 3.4 GHz
RAM	16 GB デュアルチャネル
ハードディスク	500 GB
グラフィックカード	下記の GPU デコード仕様をご覧ください
Direct X	9.0c
LAN Card	ギガビットイーサネット x 2

注:

1. GV-Center V2（Pro）とGV-Control Centerを同じPCにインストールすることはお勧めしません。2つのソフトウェアを同じPCで一緒に実行すると、CPUの過負荷またはシステム障害が発生する可能性があります。
2. モニター間でメガピクセル IP チャネルを表示するには、サーバーの外部グラフィックカードが同じブランド、モデル、ドライバーバージョンであることを確認してください。 最大の効率を確保するには、グラフィックカードの容量がNVIDIA GTS 450以上である必要があります。
3. CPU使用率が高い、またはライブビューが滑らかでない (コマ落ち) 場合は、CPU スレッドとメモリを増やすか、接続されているカメラの数を減らして、システムのパフォーマンスを向上させる必要がある場合があります。
4. GV-Control Centerで最大9つのマトリックスビュー (マトリックスビューごとに100チャンネル) を表示するためには、最小要件よりも高いPCスペックが必要となります。

ソフトウェアライセンス

無料ライセンス	非対応
有償ライセンス	ホスト数無制限
オプションの組み合わせ	1. Control Center 2. Control Center + Video Wall (1-200ライセンス) 3. Control Center + Vital Sign Monitor 4. Control Center + Vital Sign Monitor + Video Wall (1-200ライセンス) * No.3 ～ No.4 はソフトウェアライセンスに**対応していません。**
ライセンスタイプ	GV-USBドングルまたはソフトウェアライセンス

注:

1. GV-Control Center V4.0.0以降にアップグレードするには、初期ライセンスを購入する必要があります。
2. ライセンスは、2つのタイプ「GV-USBドングル」と「ソフトウェアライセンス」があります。「GV-USBドングル」は「ソフトウェアライセンス」と互換性がありません。ソフトウェアライセンスを使用する前に、PCにGV-USBドングルを差し込んでいる場合は、必ず取り外してください。
3. GV-USBドングルには、2つのタイプ「内蔵ドングル」と「外付けドングル」があります。
   Windows がクラッシュまたはフリーズしたときに PC を再起動するハードウェアウォッチドッグを使用するには、内蔵 ドング ルを使用することをお勧めします。
4. ソフトウェアライセンス:

   - **未対応製品**： GV-AI Guard, GV-NVR.

   - **対応製品**：GV-AI FR V1.2 以降、GV-ASManager V6.0.1 以降、GV-Recording Server V2.0 以降、GV-SNVR シリーズ、GV-VMS V17.4.2 / V18.3.0 以降、UA-HD DVR シリーズ、UA-SNVR シリーズ、IP デバイス

GPUデコード仕様

CPUがオンボードGPUに付属しているか、GPUデコーディング用の外部GPUに接続されている場合、より高い合計フレームレートを達成できます。

オンボードGPU：GPUデコーディングは、下記のIntelチップセットを使用する場合のみに対応しています：

H.264ビデオ圧縮の場合

- 第2 - 8世代 Intel Core i3 / i5 / i7 デスクトッププロセッサー
- 第9 - 13世代 Intel Core i3 / i5 / i7 / i9 デスクトッププロセッサー

H.265 ビデオ圧縮の場合

- 第6 - 8世代 Intel Core i3 / i5 / i7 デスクトッププロセッサー
- 第9 - 13世代 Intel Core i3 / i5 / i7 / i9 デスクトッププロセッサー

外部GPU：GPUデコーディングのコンピューティング機能 (Compute Capability 3.0 以上) と
2GB以上のメモリを備えたNVIDIAグラフィックカードを使用する場合のみに対応しています。
NVIDIAグラフィックカードの機能について、次を参照してください。
https://developer.nvidia.com/cuda-gpus

注:

1. GV-Control Centerが対応する、GPUデコーディングを無料で実行可能な外部NVIDIAグラフィックカードは1枚のみ

です。

2. GeForce GTX1060には対応していません。

オンボードGPU+外部GPU：
オンボードGPUと外部GPUの両方でGPUデコーディングを実行するには、GPUが上記の仕様に従う必要があります。

注:

1. オンボードGPUと外部GPUの両方がインストールされている場合は、オンボードGPUをH.264/H.265 GPUデコード用のモニターに接続する必要があります。
2. 最適なパフォーマンスを確保するには、CUDAコンピューティング機能5.0以上が必要です。

対応されているGeoVision IPデバイスとソフトウェア

ソフトウェア

- GV-NVR (V8.5以降)
- GV-VMS (V14.1以降)
- GV-ASManager (V4.3以降)
- GV-Recording Server (V1.4以降)
- GV-AI FR (V1.2以降)
- GV-AI Guard (V1.1以降)

モバイルアプリ

- GV-Live Streaming アプリ (V1.0.2以降)

SNVR

- GV-SNVR0400F / 1600 : FW V1.1以降; GV-SNVR0411 : FW V2.0以降; GV-SNVR0412 : FW V1.13以降; GV-SNVR0811 : FW V2.73以降; GV-SNVR0812 : FW V1.03以降; GV-SNVR1611 : FW V3.03以降, GV-SNVR1612 : FW V1.01以降; GV-SNVR3203; GV-SNVR6403; GV-RNVRL810-P; GV-RNVR256G0-N; GV-RNVR3240-N

HD Video Encoder

- GV-VS2400 / 2420 : FW V1.01以降
- GV-VS2401

USAVision製品

- UA-HD DVRシリーズ : UA-XVL810 : FW V1.02以降, UA-XVL1610 : FW V1.02以降, UA-XVL1611, UA-XVR810: FW V1.02以降, UA-XVR1620
- UA-SNVR series: UA-SNVRL810-P: FW V1.01以降, UA-SNVR1620-P : FW V1.01以降, UA-SNVR3240-N

オプション

オプションデバイス	詳細
GV-Joystick V2	GV-Joystick V2によりGV-Control Centerに接続されているPTZカメラを直感的に操作することが可能となります。 GV-Control Centerに接続してGV-Keyboardと接続して使用することで操作性を向上させることができます。
GV-IO Boxシリーズ	GV-IOボックスシリーズ (4ポート/8ポート/16ポート) は、 それぞれ 4点/8点/16 点のセンサー機器 入力とリレー出力を備えており、DC出力電圧とAC出力電圧両方に対応します。オプションでイーサネットモジュールと4Eに対応し、さらにPoE、TCP/IPおよびRS-485接続にも対応します。
GV-IP Speaker	GV-IP Speakerは、ネットワーク経由の音声に対応します。 GV-Control Centerと統合・集中監視を行うことで、不審来訪者の抑止、道案内などでのお声がけなどの用途で使用することができます。また、重要なお知らせ、安全に関する案内、緊急警報など、ビジネスやセキュリティの目的で音声を再生することもできます。